

モニタリングの実施及び温泉源への影響が認められた場合の 対処等に係る誓約書

鹿児島県知事 殿

住 所
申請者
氏 名 印
(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者氏名)

弊社は鹿児島県〇〇市〇〇で地熱発電事業を計画しています。地熱発電用に生産井等の掘削を申請するにあたり、温泉法の趣旨を理解し、以下のとおり誓約します。

- 1 申請書に添付した温泉掘削計画書に基づき、付近泉源の影響調査（モニタリング）を必ず実施し、モニタリング調査結果等を定期的に鹿児島県に報告することを誓約します。
- 2 モニタリング結果について、地元関係者から開示を求められたときは、遅滞なく開示することを誓約します。
- 3 当該掘削の結果等を踏まえ、提示した地熱系概念モデルの整合性を確認し、重大な誤りが確認された場合は、生産井等から蒸気などの採取を自主的に停止し、関係機関に報告の上、必要な対策を講じることを誓約します。
- 4 影響調査の結果、付近泉源のゆう出量の減少など、温泉源への深刻な影響の兆候が認められた場合、生産井等から蒸気などの採取を自主的に停止し、原因の追及に努めることを誓約します。
- 5 生産井等から蒸気などの採取停止を行い、それでも温泉資源の回復が認められない場合は、生産井等を自主的に廃孔することを誓約します。
- 6 事業実施主体が替わる場合、上記事項について、過去の調査結果等も含め確実に引き継ぐことを誓約します。